

みんなおいでよ! カム Come カム Come ねっと

亀田子育て情報誌

Vol.54

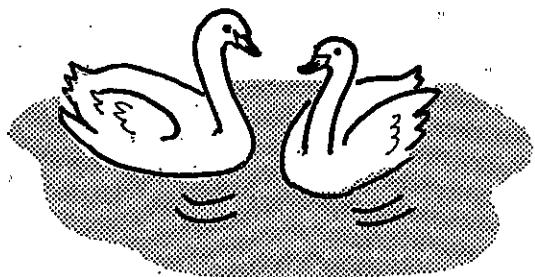
秋・冬号

◎亀田図書館の司書さんに

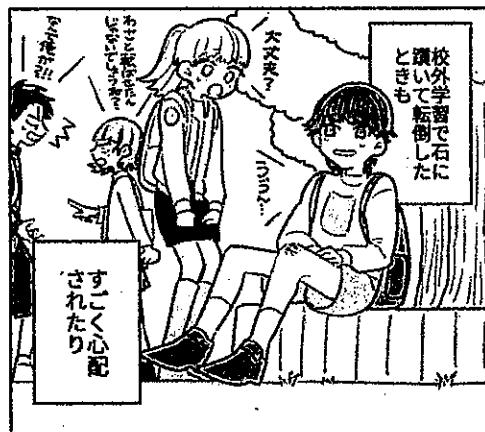
おススメの本をお聞きしました☆

◎あなたのスキマ時間 教えてください

◎ひーちゃんママの！簡単レシピ紹介!!



モテキのムダづかい



赤ちゃんから
大人まで

龜田図書館の司書さんに



『まるてんいろいろ』(0. 1. 2えほん)

中辻悦子/さく 福音館書店 2015年

「まるでん いろいろ まるでんてん」。リズミカルな言葉とともに、あか、あお、きいろやみどりなど、カラフルな「まる」がもぐもぐしたり、にっこり笑顔になったり大きくなったり小さくなったり。次々と変わる色鮮やかな「まる」は、目をひきます。何度も読んでいるうちに、もぐもぐしたりにっこりしたりしている「まる」の真似をする赤ちゃんもいます。

登場するのは「まる」だけのとてもシンプルな絵本ですが、テンポよい言葉とともに次々と色や大きさが変わることで、大人も子どもも楽しめる絵本です。赤ちゃんの初めての絵本にもおすすめです。

作者の中辻悦子さんはグラフィックデザイナーで、他にも赤ちゃん向けの絵本を出版しています。同作者の『まるまる』(福音館書店 1998年)は「まる」に穴が空いている絵本で、穴のあいたまるがふにやりとしたりえーんと泣いたり、こちらも楽しい絵本です。



園田さん

『そらまめくんのおやすみなさい』

なかやみわ/さく 小学館 2019年

いろいろなおまめがそれにぴったりのベッドでねむる、おやすみ前の読み聞かせにぴったりの絵本です。ふわふわのおおきなベッドにねむるのはそらまめくん。ちいさいベッドにはえだまめくんが。ほそくてなが~いベッドにねむるのは、さてどんなおまめでしょうか？

同じ言葉の繰り返しが心地よく、はっきりした絵が安心感と親しみを感じさせてくれます。

赤ちゃん向け絵本は短い時間で読めて、ほつとする時間を親子で共有でき、繰り返し楽しめるところがいいですね。

作者のなかやみわさんは、そらまめくんシリーズが人気の絵本作家さんです。本書は、このシリーズの赤ちゃん向けファーストブックのなかの一冊です。『そらまめくんのベッド』(福音館書店 1999年)を筆頭に現在12冊の絵本が出版されています。

おススメの本をお聞きしました ★ ★ ★ ★



波田野さん



佐久間さん

『そして、バトンは渡された』

瀬尾まいこ/著 文藝春秋 2018年(文庫は2020年)

主人公の森宮優子は高校3年生。なんと17年間で4回苗字が変わりました。母親が2人、父親が3人いて、現在は全く血の繋がりのない3人の父親と暮らしています。複雑な家庭環境を心配され、担任の先生からは「困っていることはない」と聞かれますが、優子は「困っていることがないことに困っている」という状態。なぜなら、それぞれの「親」にちゃんと愛されていたからです。他人から見れば不自然ではあったかもしれないけれど、不幸ではなかった日々。それは優子にとってだけでなく、それぞれの「親」にとっても同じようにかけがえのない日々でした。

この小説は2021年に映画化されました。小説と映画では結末が違っています。小説を読んでから映画を観るか、映画を観てから小説を読むか…。小説も映画もどちらもおすすめです。



阿達さん

『おうちでできる音楽＆リズムあそび:簡単！たのしい』

鈴木 豊乃/著 ヤマハミュージックメディア 2016年

「メリーさんのひつじ」「おもちゃのチャチャチャ」「むすんでひらいて」「いとまきのうた」など誰でも聴いたことのある曲を使った「音楽あそび」「リズムあそび」を0歳から6歳までの年齢ごとに紹介した1冊です。

歩く前の赤ちゃんには、足や手やほっぺを優しくなでたり、お膝に抱っこでゆらゆらしたり。歩き始めたら、足踏みや簡単な手の動きでリズムをとったり…。もっと動けるようになったら、全身を動かして、歌や音楽を楽しめるようになります。

たくさんの歌を知っていなくても、1つの歌をアレンジして、歌詞にお子さんや家族の名前を入れて替え歌にしたり、リズムをとる動きを変えてみたりして楽しむこともできます。

この本を参考にお子さんとおうちの方が一緒に遊べる「音楽あそび」「リズムあそび」をみつけてみてはいかがでしょうか。

☆ 司書のみなさん ご協力 どうもありがとうございました !!

あなたのスキマ時間 教えてください

いつも忙しいママ達、スキマ時間で何してる？いろんな人に聞いてみました♥

・大好きなコーヒーと隣のSIRに魂をめぐらす
ドリンクして、お菓子と一緒に食事すること
でして。

by しーちゃん

・ホールへ行く
・一人ランチ
・見たいテレビをゆっくり見る
・アイロンビーズとか、何か集中できる物を
ひたすらやる

by うた

自分専用のお菓子BOXを
用意して、夫にも知られることなく
“こっそり”食べる。
こっそりだからワクワクするんです

by ゆみこ

ミルクを温めて
子どもはミルクティーを楽しむ！

by うえの



この調査にご協力して頂いた皆様、本当にありがとうございました!!

・車の運転中に顔の筋肉を動かす
顔ヨガをしていました。

・朝、テレビ体操でうなぎ体操を
していました。

by ハナちゃん



ラジオで面白い山川の楽しいラジオ番組
をスマホで聴いています。
肩をふるわせて笑っていると家族から白い目
で見られます。 by まい、しゅ

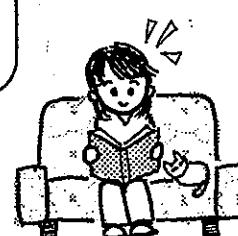


編み物をする。

by けいこ

・娘が寝ているとなりでニギリスマーでマンガを
読みながら間(?)のいやし(?)になして
いはす(目は悪くなりどうですか...)
たまーにストレチモしてます！

by ぱたんこ



ひーちゃんママの! 簡単レシピ紹介!!



～冬においしい野菜を堪能しよう～白菜の使い切り特集



これから季節に大活躍する冬のお野菜と言えば「白菜」。ご近所の方たちから頂いたり、スーパーなどでもお手軽な価格で買える新潟産の白菜は物価高騰していく今、私たちの家計を支える味方です♪
そんな白菜ですが、いざ使おうとしたものの、意外に量が多くて使い切れない、レパートリーがない…等の理由で余らせてはもったいない！今回は冬の味方「白菜」を最後まで美味しい食べられるレシピを2つご紹介します

① 白菜と豚バラこんにゃくのすき煮

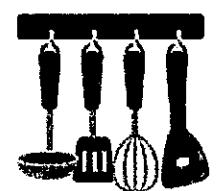


材 料

- ・白菜 1/4個・豚バラ肉 200g・つきこん 1袋・水 200ml

調味料

- ・醤油大さじ1・料理酒、みりん、砂糖各小さじ1.5



<作り方>

- (1) 白菜と豚バラは食べやすい大きさにカットする。
- (2) 熱した鍋に豚バラ、白菜、つきこんの順番で炒める。
- (3) 調味料を入れ、全体がなじんたら完成。



② 白菜のコールスロー風サラダ

材 料

- ・白菜 1/4個・コーン缶 1個

調味料

- ・塩小さじ2・マヨネーズ大さじ4・砂糖、酢各小さじ2

<作り方>

- (1) 白菜を千切りにし、塩を加えて揉みこみ5分ほど放置し、キッチンペーパーで水気を切る。
- (2) コーン缶のコーンもザルにあけて水気を切る。
- (3) 白菜、コーン、調味料をよく混ぜて完成。

ひーちゃんママの簡単レシピ紹介!!

絵本のひろば

ちいさなあなたへ

ふん アリスン・マギー 絵 ピーター・レイノルズ

やく なかがわ ちひろ 主婦の友社

親でいることの喜び、不安、子どもへの思いがやさしい

絵と言葉で語られ、これから母になろうとしている女性、

巣立つ子どもたちがそれぞれの感動を味わえる一冊です。

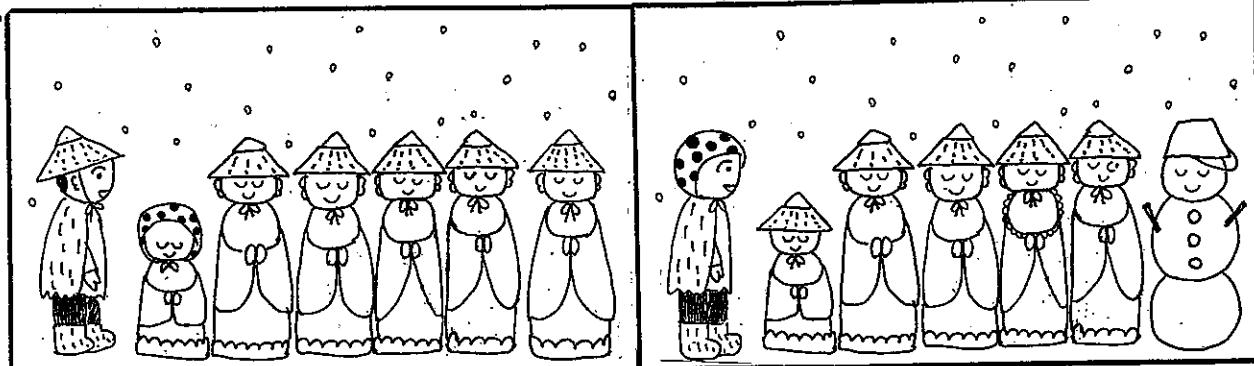
とうさんまいご

作 絵 五味 太郎

偕成社

デパートの中で迷子になった父さんを男の子がさがします。柱やショーケースの部分を切り落としたしきで探す楽しさ倍増です。

☆まちがい
さがし☆
ちがうところが
ちこあるよ
(こたえは まえの
ページのした)



★ワンポイント亀田弁講座!!★



*今回のお題は **メンノシタ** です*

この言葉の意味は『(物を)失くした』です。亀田弁では見えない事を《メンネ(ミエンネ)》と言う事がありますので、そこからの由来だと思います。使い方は「ドウショバ! スマホメンノシタ(どうしよう! スマホ失くした)」とか「メンノシタと思ったら出てきたテ(失くしたと思っていたら出てきました)」です。ホントに子育て中って物を探したり、失くしたり、はたまた意外なところから探し物が出てきたりで。ママさん達毎日お疲れ様です。では、次回をお楽しみに。

いつも
ありがとう

ありがとう

うちの二人の息子はどちらも既に三十歳を過ぎ、それぞれの生活をもっている。

二十数年前の子育てに、これと言った信念をもって臨んでいたのではないのだが、一つだけ、家族で心がけていたことがあった。それは家中でも外でも、どんな小さなことでも必ず「ありがとう」を言うことだ。洗濯物を取り込んでもらったら「ありがとう」、食事のときにお醤油を取ってもらっても「ありがとう」…。

特に「ありがとうと言おう」とか家族で決めたわけではない。家族がいつも「ありがとう」と言っていたら、子どもも家の内外を問わず、自然と「ありがとう」と口に出す習慣が付く。

「ありがとう」というのは便利な言葉で、誰に対しても、何に対しても「ありがとう」と言っていたら、人間関係は大抵上手いく。そのおかげかどうかは分からぬが、学校でも、社会に出てからも、息子たちはいつも周りの人たちにかわいがってもらっているようで、それは実に「ありがたい」ことだ。

今でも息子たちが帰省したときに「ありがとう」を聞くとちょっとほっとする。(きかんしゃ十升)

編集：カムカムねっと制作スタッフ（編集ボランティア随時募集中）

事務局、問合せ先：新潟市教育委員会亀田地区公民館まで

住所：新潟市江南区茅野山3-1-14（新潟市江南区文化会館内）

電話：382-3703 FAX：381-7921

メールアドレス：kameda.co@city.niigata.lg.jp ★ご意見・ご感想・イラスト等アナタの声をお待ちしています★

